

WVA ニュースレター — 2023年2月

WVA 会長からのメッセージ：ラファエル・ラガンズ

世界的視野からみた獣医教育



ますます相互に関連し、相互依存するグローバルな世界において、各国の公的及び私的獣医サービスのパフォーマンスには、社会全体が依存しています。

たとえば、

- ・動物疾患の有無と分布を判断し、可能な限り早期に新興疾患を検出する；
- ・食品安全と食料安全保障を成功裏に実施する；
- ・獣医療により動物の健康と福祉、及び公衆衛生を向上させるため、その他多くのタスクを実行する；など。

国際獣疫事務局（WOAH）によると、こうした目標を達成するためには世界中の獣医学教育を強化することが不可欠であるとされています。なぜなら獣医学教育水準には地域により大きな差があるからです。こうした課題に対し WOAH では新卒獣医師の能力に関する推奨事項、獣医教育のコアカリキュラムガイドライン、及び獣医学教育施設の連携プログラムに関する推奨事項を公開しています。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の後、国際社会は、ある国の動物の健康状態が国際的、さらにはグローバルな影響を持つ可能性があることについて、これまで以上に認識しています。

獣医師の不足は、WOAH だけでなく、多くの国家・国際獣医師団体によっても指摘されています。その原因は複雑で多面的であり、さまざまな分野で、発展途上国や先進国のさまざまな地域で起きています。この状況に対応するために、獣医学教育施設と獣医学団体で協働して考えていくべきでしょう。

WVA の主要な目標の一つは、定款・規程で強調されているように、獣医学教育の高い基準を確立、促進、及び維持することです。したがって、獣医教育は WVA 戦略の4つの優先分野の一つになっています。獣医大学の共通自己評価ツールの開発、教育認定基準に関する地域調査の実施、MSD-WVA 獣医学生奨学金プログラム、及び WVA グローバルサミットでのワンヘルスに関する教育などが、WVA の戦略目標の例です。

世界獣医師会は、何年にもわたって獣医学教育セミナーを開催しています。今回は4月28日に台北で開催される WVA 第9回グローバルワンヘルスサミットで、テーマは「環境、ワンヘルスの不可欠な要素」です。この機会に、アフリカ、アジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、北アメリカの獣医学教育機関協会のリーダー、及び獣医学生協会の会長が、ワンヘルスの観点を念頭に置いて、グローバル社会が必要とする獣医師の需要にどのように対応するかを分析するために集まります。

第9回グローバルワンヘルスサミットは、ワンヘルスアプローチを現場に適用する具体的な行動を見つける絶好の機会です。

トルコの獣医の復興支援に協力しましょう！

世代を超えて続く悲劇の影響を軽減しましょう。

2023年2月6日、トルコとシリアの10の州で、マグニチュード7.7と7.6の大地震が発生し、6,212回の

余震が続き、広範囲に被害と多数の死者が出ました。

速報によると、Kahramanmaraş, Gaziantep, Şanlıurfa, Diyarbakır, Adana, Adıyaman, Osmaniye, Hatay, Kilis, Malatya, Elazığ の死亡者は 41,020 人に上りました。

この災害と前例のない悲劇の直後、トルコ獣医師会 (TVMA) はチームを結成し、地震の被災地域に到達して人々を助けるために最善を尽くしました。彼らは、獣医クリニックを含む多数の建物が倒壊したこと、獣医師も犠牲になったことを目撃しました。

これら全ての逆境にもかかわらず、トルコのさまざまな地域から獣医師が、TVMA の調整の下で被災地に赴き、瓦礫によって負傷した動物の治療に特に注意を払って動物への健康サービスを提供するためにボランティア活動を行っています。

TVMA によると、

- ・この災害によって影響を受けた 264 人の獣医師が TVMA の支援を要請しました。うち 204 人が動物診療施設の開業獣医師です。
- ・150 人の獣医師がクリニックを失いました。
- ・200 人の獣医師が家を失いました。

TVMA の会長である Dr. Murat Aslan は「恐ろしい被害状況を和らげるため、私たちは、国内外の協力を最大限に活用して最善を尽くしています。どのような支援が最も有用であるかを判断することは容易ではありませんが、あらゆる支援は被災者に私たちが気にかけていることを示すことになります。」と語っています。

TVMA によると、被災した獣医師を支援するためのより効率的な方法は、財政的な支援です。トルコ獣医師会は、ユーロと米ドルの 2 つの銀行口座を開設しました。

寄付は以下に使用されます：

- ・地域でクリニックを失った獣医師がふたたび仕事を始め、急場を凌ぐための支援
- ・亡くなった獣医師の家族や子どもたちの支援
- ・家族が被災地域におり、散り散りになってしまった獣医学生の支援

2 つの新しい立場声明

WVA は最近、動物福祉を支援し提唱する 2 つの立場声明を発表しました。

「畜産動物の痛みの管理」声明は、畜産動物の痛みの認識と管理の改善を支援し、WVA メンバーに、自国や地域で畜産動物の保護を提唱するよう呼びかけています。

「バイオメディカル研究における動物の人道的ケア」声明では、各国が研究動物の最低基準を決定する規制枠組みを持つべきである一方、4 つの必須ルールが適用されることを WVA が主張しています。

※立場声明の全文は WVA のウェブサイトでご覧いただけます。

WVA は、世界の公益のための獣医師としての役割について、まとまったメッセージを世界に発信するために、皆さまの専門知識と意見を必要としています。WVA の会員及びオブザーバー会員のご意見をお待ちしています。このプロセスから取り残されないようにしてください。

このニュースレターを貴会会員に伝えてください

- WVA ニュースレター (原文) の購読ページ：<http://eepurl.com/iiS2IT>
- WVA ニュースレターのウェブ版：<https://worldvet.org/about/newsletter/>

バックナンバーはこのページで確認できます。最新号もメール配信と同時に掲載されます。

ご興味のある方は、下記までご連絡ください。

WVA Rue Washington, 40, 1050 Brussels-Belgium

ウェブサイト：<http://www.worldvet.org>

電子メール：secretariat@worldvet.org

